

資器材操作マニュアル

(削岩機／可搬ポンプ／チェーンソー／エンジンカッター)

1.0 版

多摩市消防団第 8 分団

2022 年 11 月 3 日

内容

1.	削岩機	3
1.1.	燃料	3
1.2.	エンジン始動	3
1.3.	エンジン停止	4
1.4.	その他（QA、注意事項等）	4
2.	可搬ポンプ.....	5
2.1.	燃料	5
2.2.	エンジン始動	5
2.3.	エンジン停止	6
2.4.	給水・放水	7
2.5.	排水	7
2.6.	メンテナンス	7
2.7.	その他（QA、注意事項等）	7
3.	チェーンソー	8
3.1.	燃料	8
3.2.	エンジン始動	8
3.3.	裁断	9
3.4.	エンジン停止	9
3.5.	メンテナンス	9
3.6.	その他（QA、注意事項等）	9
4.	エンジンカッター	10
4.1.	燃料	10
4.2.	エンジン始動	10
4.3.	エンジン停止	11
4.4.	その他（QA、注意事項等）	11

1. 削岩機

1.1. 燃料

燃料は「混合ガソリン（25:1）」を使用する。

1.2. エンジン始動

図 1 の燃料コックを開き（上：開／左右：閉）、図 2 のチョークレバーを ON（右側に倒す）、図 3 のスロットルを高速回転（奥側）にし、スターターグリップを引く。初爆（エンジン内での最初の爆発）を確認したら、図 2 のチョークスイッチを OFF（左側に倒す）にし、再度スターターグリップを引き、エンジンを始動する。



図 1. 燃料コック（開状態）



図 2. チョークレバー（OFF 状態）



図 3. スロットル（高速回転状態）

1.3. エンジン停止

図 1 の燃料コックを閉じることで、10 秒後にエンジンが停止する。

1.4. その他（QA、注意事項等）

- 削岩機の使用は、振動障害リスクを伴うため、連続使用時間は 10 分までとする。続けて作業する場合は、5 分以上の休止時間を設けること。また、1 日の最大使用累積時間は 2 時間以内とする。

2. 可搬ポンプ

2.1. 燃料

燃料は「ガソリン」を使用する。

2.2. エンジン始動

図 4 の燃料コックを開き、図 5 に示す位置の通り、スロットルを開く。この際、スロットルの開閉具合は、給水・始動位置よりも低い位置とする。スロットルを上げ過ぎると、プラグがかぶり、エンジン始動に支障をきたす。



スターターグリップを引き、エンジンを始動する。



図 6. スターターグリップ

2.3. エンジン停止

図 7 の中央に位置する停止ボタンを長押しすることで、エンジンが停止する。エンジンが停止するまで、停止ボタンは押しっぱなしにする。



図 7. 停止ボタン

エンジン停止後は、エンジン内部に残るガソリンを排出し、廃ガソリンタンクのガソリンを燃料タンクに戻す。（画像準備中）

2.4. 給水・放水

準備中

2.5. 排水

準備中

2.6. メンテナンス

準備中

2.7. その他（QA、注意事項等）

- エンジンが始動しない場合、スロットルの裏側に位置する吸気弁を開き、スターターグリップを引くことで、エンジンがかかりやすくなる。（画像準備中）

3. チェーンソー

3.1. 燃料

燃料は「混合ガソリン（25:1）」を使用する。

3.2. エンジン始動

図 8 のチェーンブレーキを矢印方向に押し、チェーンブレーキをかける。次に、図 9 に示すチョークスイッチを Choke 位置にし、プライマリーポンプを複数回プッシュ（10 回程度）する。その後、図 10 のスタートスイッチを START の位置にし、スターターグリップを引く。初爆（エンジン内での最初の爆発）を確認したら、図 9 のチョークスイッチを通常位置に戻し、再度スターターグリップを引き、エンジンを始動する。



図 8. チェーンブレーキ



図 9. チョークスイッチ（チョーク OFF 状態）／プライマリーポンプ



図 10. スタートスイッチ（START 状態）

3.3. 裁断

エンジン始動後、木材等を裁断する場合は、チェンブレイキを手前方向（始動時とは別方向）に倒すことで、チェーンが回転し、裁断可能状態になる。なお、使用後は必ず、チェンブレイキをかけて、事故防止に努めること。

3.4. エンジン停止

図 10 のエンジンスイッチを「O」の位置にすることで、エンジンが停止する。

3.5. メンテナンス

木材等を裁断した場合、本体内部に木くずが残るため、本体内部の清掃を実施する。（手順や画像は準備中）
また、チェーンの劣化が見られる場合、チェーンを交換する必要がある。

3.6. その他（QA、注意事項等）

- チェーンソー使用時は、チェーンオイルが入っていることを確認すること（画像準備中）
- スターターグリップが重い場合、「デコンプ」を押下することで、エンジン内の圧抜きが行われ、スターターグリップが軽くなる（旧型のチェーンソーのみ）

4. エンジンカッター

4.1. 燃料

燃料は「混合ガソリン（25:1）」を使用する。

4.2. エンジン始動

図 11 に示すチョークスイッチを Choke 位置にし、プライマリーポンプを複数回プッシュ（10 回程度）する。その後、図 12 のスタートスイッチを START の位置にし、スターターグリップを引く。初爆（エンジン内での最初の爆発）を確認したら、図 11 のチョークスイッチを通常位置に戻し、再度スターターグリップを引き、エンジンを始動する。



図 11. チョークスイッチ（チョーク OFF 状態）／プライマリーポンプ



図 12. スタートスイッチ（START 状態）



図 13. スターターグリップ

4.3. エンジン停止

図 14 のエンジンスイッチを「O」の位置にすることで、エンジンが停止する。



図 14. スタートスイッチ（停止状態）

4.4. その他（QA、注意事項等）

- エンジンカッターブレードは、切断対象の素材（コンクリート、金属等）に応じて、適切なブレードを装着すること。

以上